



第382回定例会閉会! 令和4年度予算成立!



↑ 予算総括質疑にて。コロナ禍での事業者への支援等について質す。

みなさんこんにちは。宮城県議会議員の庄田圭佑です。

2月14日から3月18日の日程で、令和4年度の当初予算を中心に審議する第382回定例会が開催され、提出議案を原案可決し、総額1兆1146億円の令和4年度一般会計予算が成立いたしました。

当初予算詳細については2面に記載していますのでご覧下さい。▶

宿泊・飲食業の税収落ち込みが著しく、また、オミクロンの影響で感染状況が高止まりしている中、支援策の宿泊割引の延長も必要と考えるがどうか。

これまで全国知事会等を通じ、事業期間の延長などを要望して参りましたが、観光庁から3月10日から3月31日宿泊分まで事業期間延長可能という通知を受けました。このため県としては、県民等を対象とした宿泊割引期間を3月31日泊分まで延長することに致しました。観光関連事業者の厳しい状況をふまえ、来年以降の更なる延長について国に働きかけて参ります。(村井知事)

4病院再編構想の判断材料となるデータ分析調査について、高度な専門性が必要なことから、委託先は慎重に選定する必要があるが手法はどうか。また、委託決定時期はどうか。

地域医療及び病院経営に関する高度な知識や経験が必要であると考えておりますので、業者選定に当たっては専門的知識やノウハウ、経験等を吟味する必要があることから、公募型プロポーザル方式による随意契約を予定しております。委託先の決定時期については、予算をお認めいただいた後から公募手続きを開始し、今年5月中の契約締結を見込んでおります。(伊藤保健福祉部長)

当初予算のポイントとしては、これまでの富県戦略は継承しつつも富県戦略で得た果実を私が議会で取り上げてきた子ども食堂、ヤングケアラー、少子化対策や婚活支援、デジタル化等に重点措置されている点です。特に、子ども子育てを重点支援する次世代育成・応援基金も造成され、今後の取り組みを大きく期待しているところです。

さて、私は予算総括質疑に臨み、財政運営からみる政策形成、子ども・子育て支援関連予算、仙台医療圏地域医療構想推進費等、大綱5点質疑致しました。詳細は下記に概略を纏めましたのでご覧下さい。

議会終盤の3月16日には福島県沖を震源とする震度6強の地震が発生し、18日現在、県内インフラの被害額は20億を超える状況です。引き続き、防災減災に向け全力疾走して参りますので、皆様より忌憚のないご意見賜れば幸いです。

宮城県議会議員
議会運営委員会副委員長
地方デジタル化調査特別委員会副委員長

庄田圭佑

ヤングケアラー実態調査費について、対象児童生徒や教員がヤングケアラーを理解していることが実態をより正確に図るために必要だが、認知度向上についてどうか。

ヤングケアラーは理解が進んでいないのが現状と認識しており、県では、実態調査を通じて認知度向上を図りたいと考えています。具体的には、ヤングケアラーの概念等を記載した資料を調査票と一緒に配布し、児童生徒や教員の理解が深まる取組を考えています。また、教員などを対象に研修会開催を予定し、普及啓発の取組を強化することとしております。(伊藤保健福祉部長)

4月からスタートするみやぎ型管理運営方式について、これまで引き継ぎの重要性が度々指摘されてきたが、その進捗状況と事業開始時点の従事者の確保見通しはどうか。

今年1月から本格的に引き継ぎを開始しています。運転、監視業務への立会い、点検業務に同行して現場の引き継ぎなどを実施し、浄水処理場の維持管理を確実に進めるよう着実に進めています。従事者については、株主企業の出向者、新規採用、既存事業者からの転籍合わせ269人を確保し、うち転籍は4割を(3割想定)確保していると報告を受けています。(櫻井公営企業管理者)

採択された決議・意見書

決議1件・意見書2件

- ・ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議
- ・沖縄戦戦没者の遺骨収集を推進し、その尊厳を守ることを求める意見書
- ・台湾のCPTPPへの加入に向けた積極的な働きかけを求める意見書

お困りごとご相談下さい!

下記時間帯は事務所に詰めております。些細なことでも仕事をさせていただきますので、お困りごと等有ればお気軽にご相談下さい。

令和4年4月10日(日) 13時~15時

令和3年度11号補正・令和4年度当初予算主要事業概要

令和4年度当初予算では、感染症対策と復興完遂に向けた施策に着実に取り組みつつ、若者の県内定着や子ども・子育てを社会全体で支える環境整備、外国人材の受入促進など、

本格的な人口減少局面を見据えた施策のほか、脱炭素社会の実現やデジタル技術の活用に向けた取組に関し積極的・重点的に予算化しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策と社会経済活動の両立

※(新)は新規予算
(拡)は拡充予算

事業項目	予算額(千円)
医療提供体制整備費	44,154,000
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	36,000,000
みやぎキャッシュレス推進ポイント還元費(新)	1,100,000
県産農林水産物需要喚起支援費	65,700

社会全体で支える宮城の子ども・子育て

事業項目	予算額(千円)
次世代育成・応援基金造成費(新)	1,000,000
人口減少・少子化等地域対策強化費(新)	35,000
不妊検査費用助成費(新)	40,000
ヤングケアラー支援体制整備費(新)	17,000
県立学校施設整備費	14,358,317

被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート

事業項目	予算額(千円)
NPO等の絆力を活かした震災復興支援費	106,500
被災児童生徒等就学支援費	284,933
みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援費	276,000
東日本大震災被災地情報発信費	29,769

誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり

事業項目	予算額(千円)
女性応援プロジェクト推進費(新)	19,500
公立夜間中学校設置支援費(新)	11,142
介護人材確保対策緊急アクションプラン推進費	197,140

富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進

事業項目	予算額(千円)
ものづくり中核企業AI・IoT導入等支援費(新)	50,000
中小企業等デジタル化支援費(新)	158,000
農林水産業担い手対策費	571,247

強靱で自然と調和した県土づくり

事業項目	予算額(千円)
スマートエネルギー住宅普及促進費(拡)	289,300
野生鳥獣保護管理対策費	322,664
新・災害に強い川づくり緊急対策費	1,209,600

新型コロナウイルス感染症対策(補正予算)

事業項目	予算額(千円)
宿泊療養施設等確保費(拡)	2,702,595
介護サービス事業所等感染防止対策支援費(新)	65,335
地域子ども・子育て支援費(新)	103,559

その他(補正予算)

事業項目	予算額(千円)
盛土対策費(新)	18,750
図書館蔵書デジタル化拠点整備費(新)	8,000
県庁舎等整備基金造成費	2,500,129

※詳細については宮城県財政課HP (<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zaisei/>) をご覧ください。

政務活動等レポート



左) コロナ支援策等について意見交換を実施。
右) 高校での保護者送迎滞留場所確保要望を至近住民から受け、無事事業着手したので現場を視察。

コラム

決議

議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果をねらい、あるいは議会の意思を対外的に表明するために行われる議会の議決のことです。具体的には、議員が発案して本会議に諮りますが、法的な根拠はありません。

宮城県政へひと言!!

FAX 050-3737-4421

宮城県議会議員

庄田圭佑事務所

〒981-3213

仙台市泉区南中山2-2-5

TEL: 022-342-1041

FAX: 050-3737-4421

庄田けいすけ

検索



皆様の声をお聞かせ下さい!

氏名

連絡先